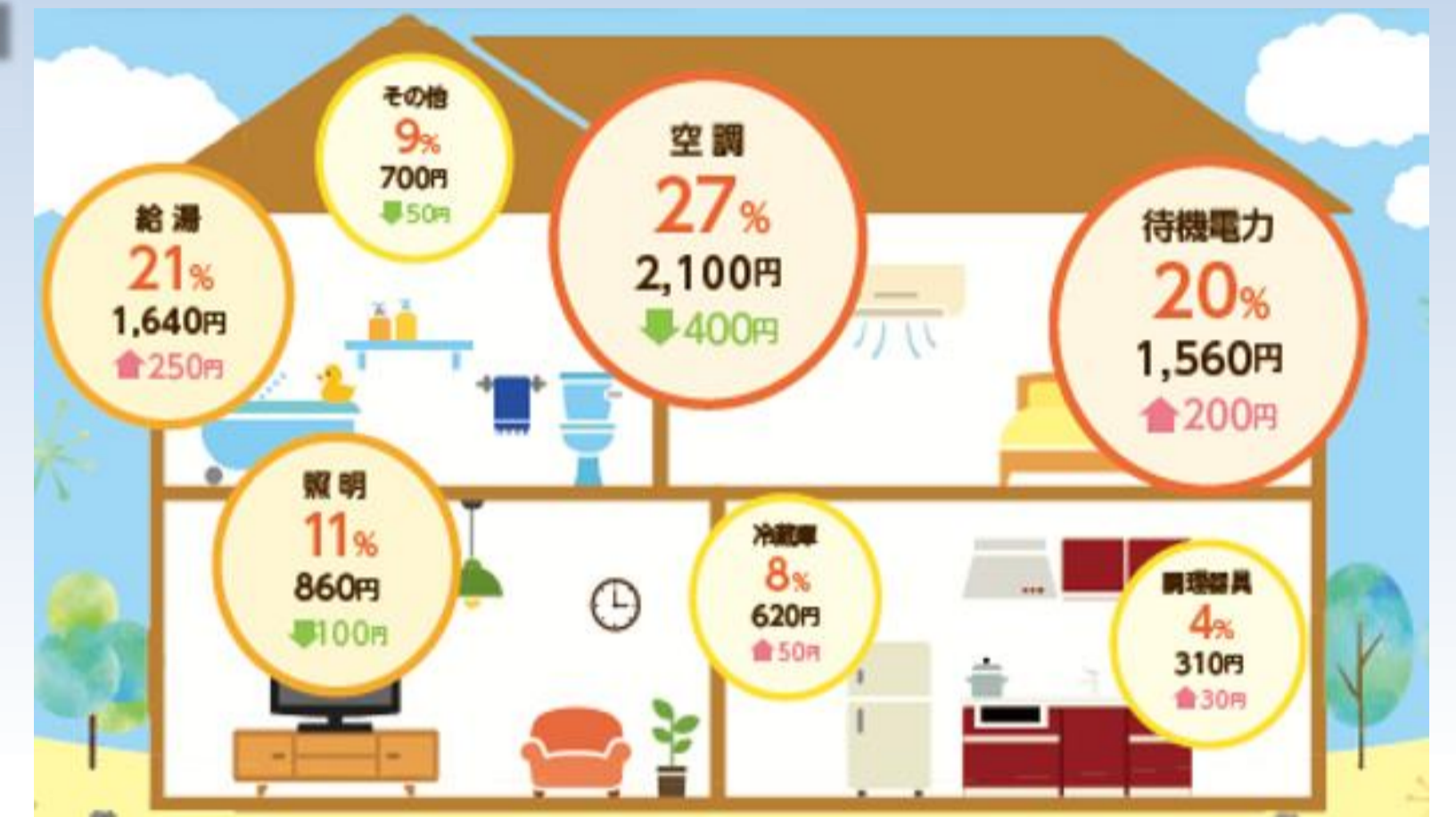




「カテエネ」新サービス

家電の電力使用量を推定する 手法を開発し、省エネに 貢献しています。



背景・目的

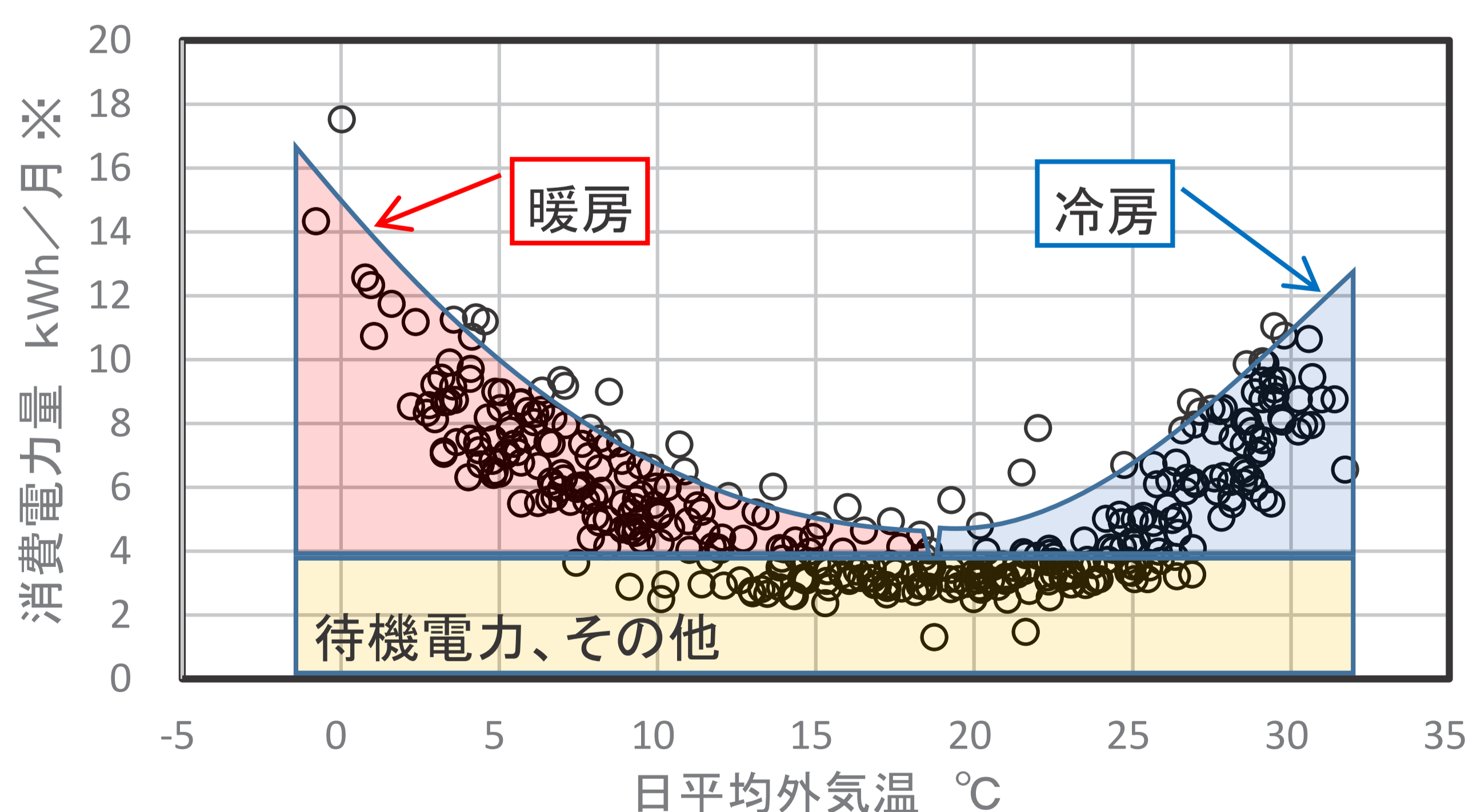
- 家電ごとの電力使用割合や概算の電気料金がわかれば、お客さまが暮らしの中で、より具体的に電気使用状況が実感でき、省エネ行動にお役立ていただける。
- 冷暖房や電気式給湯機など家電の電気使用量を推定する方法を考案し、当社販売カンパニーが、家電の電気使用割合を見える化する新サービスを本年9月2日より始めました。

特長

- お住まいの情報や家電の保有情報から空調(エアコン)、電気式給湯機、冷蔵庫、照明、調理器具、待機電力、その他の月毎の電気使用量を推定できる。
- 外気温と相関の高い空調と電気式給湯機を推定することは困難であったが、独自に開発した算出手法により可能とした。(空調と電気式給湯機の電気使用割合の推定誤差は15%以下)
- 計測器の設置などお客さまのご負担なく、スマートメーターのデータをもとに、家電ごとの電力使用割合を確認できる。

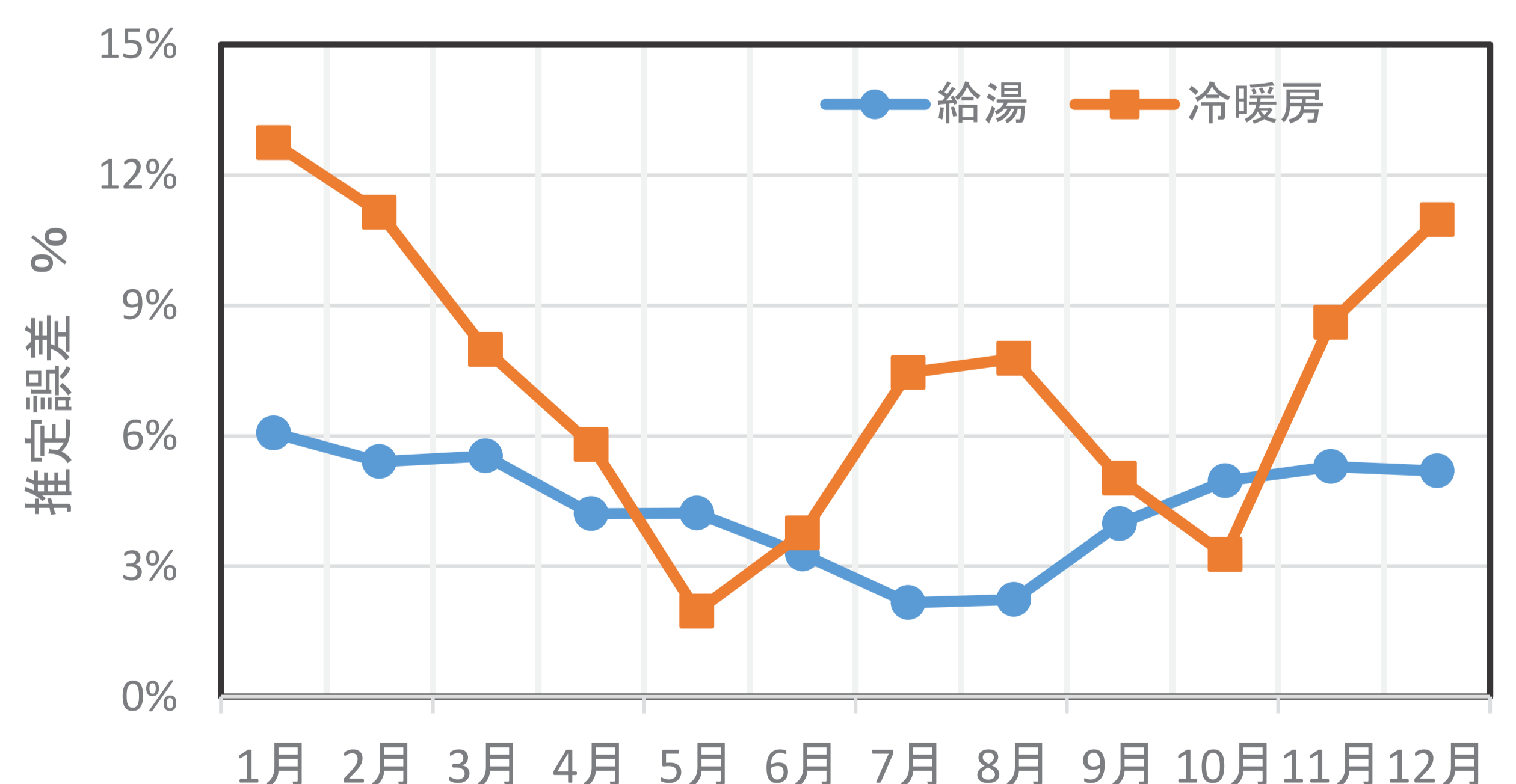
用途

- 「省エネ」や「節電」に関心の高いお客さま
- スマートメーターが設置済みで、当社とご契約されているカテエネ会員(無料)



※ 冷蔵庫、照明、調理器具、電気式給湯機は含まれていない

推定方法(冷暖房)



電気使用割合の推定誤差
(冷暖房と電気式給湯器)

開発者の
ひとこと

今回の推定手法の構築にあたり、販売カンパニーの関係者の皆様と打合せを重ね、比較的早期に完成することができました。現在は、構築した推定ロジックの改良やAIを活用した新しい推定手法について検討しています。